

IMASEN REPORT 12

第76期第2四半期報告書
2012.4.1-2012.9.30

株式会社今仙電機製作所
〒484-8507 愛知県犬山市字柿畑 1 番地
TEL (0568) 67-1211 (代表)

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第76期第2四半期の業績について、ご報告させていただきます。



代表取締役会長

代表取締役社長

若山 恭二 藤掛 治

経営理念

想像力を豊かにし、これまでに存在しない全く新しい製品・サービスを創造し、これをより安く、より速く、世の中に提供することで、人々の豊かな暮らしに貢献いたします。

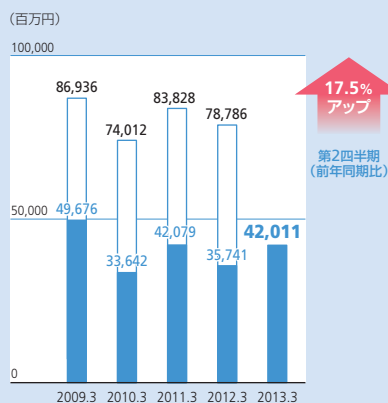
第76期 第2四半期のポイント

- 1 自動車部品の生産が増加したことにより、売上高は前年同期比17.5%の増収を達成
- 2 増収効果などにより、営業利益は前年同期比130.7%の増益

財務ハイライト 第76期 第2四半期 (2013年3月期 第2四半期)

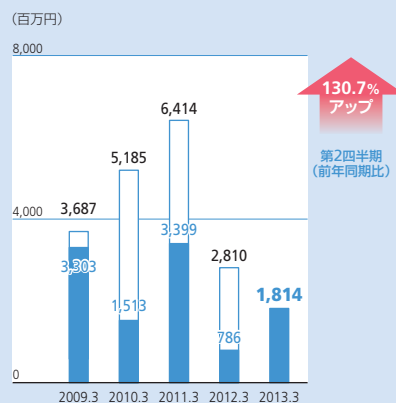
詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。 www.imasen.co.jp

売上高



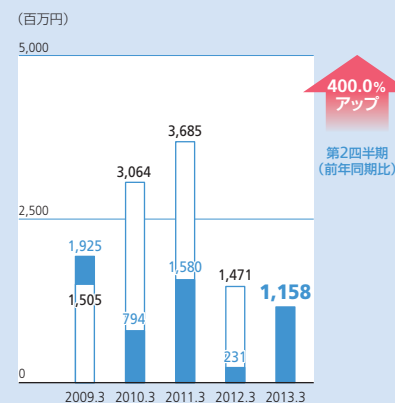
国内はエコカー補助金効果、海外はアジア圏での増産により、前年同期比で増収となりました。

営業利益



新拠点操業準備費用があったものの、増収効果及び改善活動の結果、増益となりました。

四半期(当期)純利益



特別利益として、タイ洪水による保険金収入を計上しております。

特集企画「IMASENを知る」第9弾 IMASENの非自動車関連事業の強化について

今期よりIMASENの新長期経営計画「Dream 2020」がスタート。
その重点展開方針の中で、今回は「非自動車領域の事業開発」にスポットを当ててご紹介します。

福祉機器関連事業

株式会社今仙技術研究所

事業内容

- ①日本人の生活様式に合った安全で利便性に優れた電動車いすや骨格構造型義足、装具等の研究開発及び製造販売
- ②大学、病院と福祉機器製品、ロボット等の共同研究

特徴と強み

- ①顧客ニーズにあった製品づくり
主力製品の電動車いすは、使用されるお客様の障がいレベルや環境に配慮し、オーダーメイドのご要望に迅速かつ柔軟に対応しております。義足は、正座、あぐら、横座り等、日本人の生活様式に合わせて開発を行い畳の生活も可能にしております。
- ②研究開発体制
公共機関や民間の研究機関と密接に連携し、研究・開発に取り組んでおります。

今後の取り組み

高福祉・高齢化社会に対応した福祉機器及び高齢者支援機器の開発を進めてまいります。

研究開発は、人間工学に基づき、人間生活の本質を正しく捉え、想像することから始まります。お客様の現在、未来を見つめたハードウェア・ソフトウェアの構築、障がいのある方や高齢者をサポートするため人間とメカトロニクスの調和をコンセプトに、新しい価値を創造し、21世紀の福祉産業のニーズに応えたものを提供してまいります。

新製品のご紹介

電動リフト式電動車いす (EMC-250L型)

日常生活に必要な座席の昇降ができ、ベッド、食卓、デスク、洗面所、棚の高さに座面を合わせることができます。また立位の方と目線を合わせることができます。



航空・宇宙関連事業

東洋航空電子株式会社

事業内容

- ①電装事業：航空機やロケット、衛星等のワイヤーハーネス製作
- ②艦装作業：ワイヤーハーネスや配管機器の機体への取付作業
- ③計測システム：各種サブシステム試験器材やロケットの打上支援装置の設計製造
- ④回路試験器事業：自社開発製品である自動回路試験器の設計製造販売

特徴と強み

- ①技術力・品質力
航空機の飛行安全のため、高品質で信頼性の高い製品を製造しております。作業及び検査は、特殊工程認定者が作業しております。航空宇宙品質マネジメントシステムの認証と構築により、予防処置活動にも積極的に取り組んでおります。
- ②開発力
宇宙から海中まであらゆる環境に対応した製品の開発設計を行っており、環境試験評価も実施しております。

今後の取り組み

2017年に迎える50周年に向け、電装・艦装事業の熟成を図るべく、軽量配線への挑戦や力量訓練を行ってまいります。

H-2A、H-2B、イプシロンロケット等の地上支援装置の運用及び更新に必要とされる高度な画像処理技術を習得し、製品開発にチャレンジしていきます。

産学官連携による研究開発にも積極的に取り組み、超小型衛星の開発に参加し、宇宙搭載品設計技術の習得を推進していきます。

新規プロジェクトについて

三菱航空機様が開発・製作の小型旅客機MRJのワイヤーハーネス製作及び艦装作業の提案をしております。また、東京理科大学様と三菱重工業名古屋誘導推進システム製作所様との共同研究開発である超小型衛星のSOBC (Small On Board Computer) 製作に取り組んでおります。



SOBCや超小型衛星

トピックス

メキシコ新拠点設立について

IMASENはメキシコ国内の労働コストの優位性を活用した最適調達の実現による北米事業の採算改善と、中南米ビジネスを視野に入れた将来の事業拡大に対応するため、メキシコ現地法人を設立いたしました。

事業内容は自動車用部品の製造・販売とし、2014年の稼働開始を目指しております。



新拠点(グアナファト州イラプアト市)

連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2012年3月31日)	当第2四半期末 (2012年9月30日)
資産の部		
流動資産	39,229	39,798
固定資産	27,784	28,666
資産合計	67,014	68,464
負債の部		
流動負債	28,837	26,262
固定負債	5,262	8,508
負債合計	34,100	34,771
純資産の部		
株主資本	33,030	34,012
その他の包括利益累計額	△1,033	△1,199
少数株主持分	917	880
純資産合計	32,914	33,693
負債純資産合計	67,014	68,464

第2四半期連結損益計算書

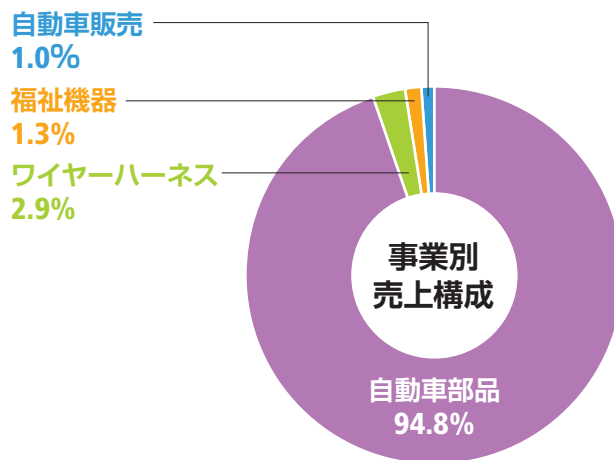
(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)	当第2四半期 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)
売上高	35,741	42,011
売上原価	31,632	36,256
売上総利益	4,108	5,754
販売費及び一般管理費	3,322	3,940
営業利益	786	1,814
営業外収益	138	180
営業外費用	123	148
経常利益	801	1,845
特別利益	0	147
特別損失	13	74
税金等調整前四半期純利益	788	1,918
法人税、住民税及び事業税	432	725
法人税等調整額	99	48
少数株主損益調整前四半期純利益	256	1,144
少数株主利益又は少数株主損失(△)	25	△13
四半期純利益	231	1,158

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2011年4月1日～ 2011年9月30日)	当第2四半期 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,341	4,563
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,450	△3,959
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,576	630
現金及び現金同等物に係る 換算差額	8	91
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△1,677	1,327
現金及び現金同等物の 期首残高	9,496	5,350
現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,818	6,677



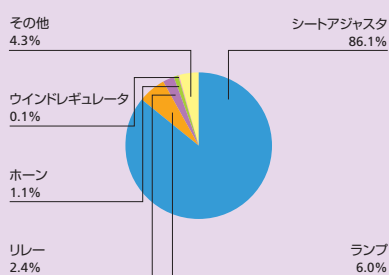
自動車部品関連事業

売上高 39,851百万円
(前年同期比 18.9%増)

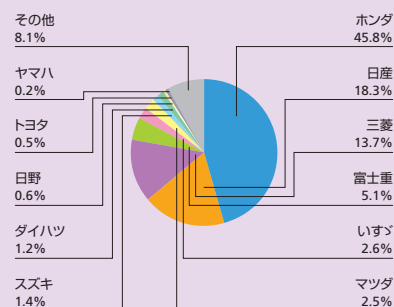
営業利益 1,904百万円
(前年同期比 149.6%増)

震災後の自動車減産からの回復、エコカー補助金効果及びアジア圏の生産増により、増収増益となりました。

製品別売上高構成



販売先系列別売上高構成



会社概要 (2012年9月30日現在)

社名	株式会社今仙電機製作所 Imasen Electric Industrial Co.,Ltd.
設立	1939年2月1日
資本金	4,548百万円
主な事業内容	自動車用機構製品及び電装製品の製造・販売
従業員数	4,450名(連結)

本社所在地	愛知県犬山市字柿畑1番地
営業所	東京支店/栃木支店/広島支店/水島連絡所
国内拠点	名古屋工場/岐阜工場/八百津工場 春里工場/可児工場/岡山工場/広島工場 (株式会社九州イマセン)
海外拠点	台湾/フィリピン/米国/中国/タイ/インド/メキシコ

株式情報 (2012年9月30日現在)

株式の状況

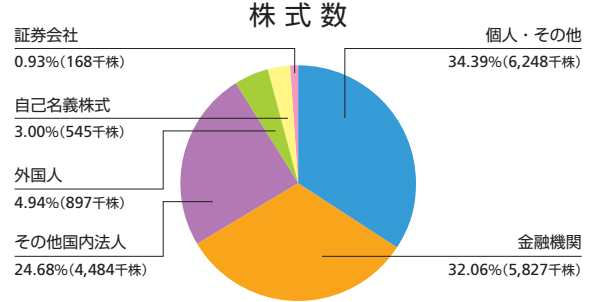
発行可能株式総数	49,195,000株
発行済株式の総数	18,172,737株
株主数	3,942名

大株主 (上位10名)

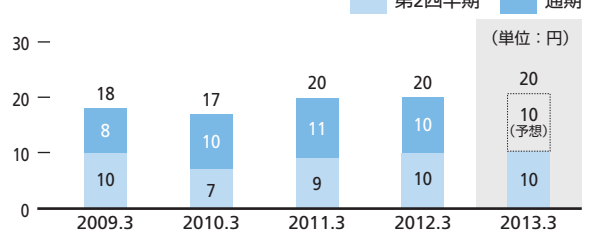
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
本田技研工業(株)	1,066	6.04
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	930	5.27
I M A S E N 取引先持株会	800	4.53
ヤマハ発動機(株)	613	3.48
(株)三菱東京UFJ銀行	605	3.43
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	599	3.39
今仙電機従業員持株会	534	3.03
(株)第三銀行	505	2.86
第一生命保険(株)	426	2.41
三井住友信託銀行(株)	374	2.12

注) 1. 当社は、自己名義株式545千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己名義株式(545千株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



配当金の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当: 毎年3月31日 中間配当: 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
証券コード	7266 (東京・名古屋証券取引所市場第一部)

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7266

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)
MAIL: info@e-kabunushi.com

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます